

2021年度 若者×ツナグバ団体活動概要一覧

| 受付 | 活動名 | 団体名 | 年齢層 | 地域 | 活動概要 |
|----|-----------------------------------|------------|-----|-----|--|
| 1 | コロナに負けるな！ オンライン／オフライン国際交流 | グローカル・アバンセ | 大学生 | 宇部市 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍に負けず国際交流を継続～発展させていくプロジェクト(PJ)です。 ・少子高齢化が進むものの在留外国人が増加する地域で、コロナ禍にあっても対象者が国際交流への参加機会や意欲を損なわないプログラムの開発をして参ります。 ・オンライン／オフラインの融合で、密を避けながら国際交流を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ①「オンライン」: Webサイトで個々に映像を共有しながら参加する分散型国際交流。 ②「オフライン」: 密にならない様にスペースを充分確保した集合型国際交流。 ・連携先は市内吉部小学校の放課後子供委員会と在留外国人の皆様です。 ・吉部小学校エリアは中山間地域にあり、英語教育が盛んで本PJのモデルとして連携頂く事になりました。 |
| 2 | 空き家をハブとした多世代交流&先人の知恵を学ぶ！～大島の家づくり～ | 韃衆（ふいごしゅう） | 社会人 | 広島市 | <p>安芸太田町筒賀地区の古民家「大島の家」（大島は屋号。現在は空き家）を拠点に、メンバー12人で地域交流・多世代交流の場を作っています。活動の主な目的は3点あります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①空き家を若者の活動のハブに変え、住民と交流しながら地域を盛り上げていくこと ②先人の知恵から学び、そのアイデアや技術を継承していくこと ③若者独自の発想力を大切に、創作しながら実現させること <p>「大島の家」にはかつて使われていた古い農機具や五右衛門風呂など、若者の知らない「先人の知恵」がたくさんあります。本活動では、ただ知って終わるだけではなく、時代背景や歴史もあわせて学び、さらには知識を応用していけるような人材育成も目指していきたいと考えています。</p> |
| 3 | よさこいを通じて地域宣伝活動・若者コミュニティ創出・祭りの文化継承 | わん！～WAN～ | 社会人 | 下関市 | <ul style="list-style-type: none"> ①山口県内外のよさこい祭りに参加(年間56の祭り・イベント)。演舞ならびに山口県のPR活動、山口県の祭りへの参加依頼を実施し、県内の祭り活性化のために運動を展開しています。 ②よさこいの文化発展のため、大学生チーム・社会人チームへの練習指導や、社会人チームへの振付を行い、山口県内外のよさこいチームのレベル向上、チーム間での交流の場を創出しております。 ③自チームだけのコミュニティでなく、1歳から90歳までの人が関わっているよさこいのコミュニティを活かし、山口県内35チーム、九州地方では約50チーム以上のコミュニティ、その他中国地方、関西、関東、北海道にもあるコミュニティを活かして、オンラインを使った交流会なども実施し、日本全土のよさこいコミュニティを作っております。 ④よさこい以外のコミュニティ創出活動。地域のゴスペル団体とコラボしたり、2019年は宇部市政100周年のPVで主演をさせていただくなど、地域活動にも貢献しております。 |
| 4 | youthコミュニティ | youth つなぐば | 高校生 | 三次市 | <p>一年を通じた活動プログラムを「語る場」「遊ぶ場」「学ぶ場」の三つで組み立てました。「語る場」ではオンラインで参加者の繋がりをづくり、「遊ぶ場」では親睦を深めつつ地域課題にも触れ、「学ぶ場」では、今回は第一次産業の後継者問題に焦点を当てた体験学習を計画しました。後継者不足に歯止めをかけるにはまず興味関心を持つことが重要だと思えます。農林業体験では参加者が協力して取り組むと同時に、第一次産業を知り、触れてもらうことを目的としています。参加者は年間プログラムに参加するなかで、多様な考え方に会い自分の可能性を広げ、学校や地域を超えた友達やコミュニティを作り、社会問題を解決する力をつけていきます。</p> |